

宇工高だより

URL <http://www.ube-tysn21.jp> 発行 山口県立宇部工業高等学校
Eメール ube-t@ysn21.jp 編集 図書視聴覚部

朝夕はめっきり冷え込み、秋の夜長の虫の音が心地よい季節となりました。
地元開催の国体も成功裏に終わり、食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋、本番です。

10月27日～11月9日までの2週間は「読書週間」で、今年で65回を迎えます。



今回の標語は『信じよう、本の力』です。

初日の10月27日は「文字・活字文化の日」でもあります。

文字・活字文化が人類の知識・知恵の継承や、豊かな人間性の涵養、健全な民主主義の発達に欠くことができないものであり、国民の間に広く文字・活字文化についての関心と理解を深めることを意図して制定されています。

国無形文化財 **木原 明** 氏(昭和29年 本校採鉱課程卒業)・紹介

昭和10年(1935)生まれ。本校採鉱科を卒業後、日立金属に入社し、冶金研究所に配属される。

この研究所で「たたら製鉄」を近代化した「角型溶鉱炉」による木炭製鉄の業務に従事する。

アニメ映画「もののけ姫」でも取り上げられた「たたら吹き」— その千年以上の伝統を持つ古来の製鉄法が現在も島根県横田町で生きている。

この技術を守るただ一人の村下(むらげ)であり、たたら製鉄の長(おさ)である。

1986年 「国選定保存技術保持者(国無形文化財)」に認定

2004年 厚生労働大臣より「平成16年度・卓越技能者(現代の名工)」表彰

2006年 叙勲旭日双光章受章

現在、財団法人 日本美術刀剣保存協会 日刀保たたら 村下職
株式会社 安来製作所ワイエスエスサービス 島土木炭鉄工場 顧問

本校在学中は、相撲部に所属し、国体や全国選抜大会に選手として出場する。

図書館に木原明さんのコーナーを設置しました。

ランキング (本年度上半期)

・図書館から最も多く本を借りたクラス

1位 電子機械科2年 2位 化学工業科2年 3位 電気科1年

・図書館から最も多く本を借りた生徒

1位 長見朋佳(機械科3年) 2位 吉村光貴(電子機械科2年) 3位 小嶋栄作(化学工業科2年)

読書の秋

図書館の**水下香代子**さんからのメッセージ



図書館には、文芸書から技術工学の専門書、美術や歴史、哲学、スポーツの本など、様々なジャンルの本が約15000冊以上並んでいます。

「表紙のイラストが好きだから」「ネットやテレビで話題になっているから」など、きっかけは何でも良いと思います。

本を読み終えた時、人それぞれに色々な感想を持たれると思いますが、どのような感想であっても、「読む前」より「読んだ後」は何らかの心の成長があると思います。

今、「活字離れ」がさかんに言われていますが、活字の宝庫である本には、画像や映像では得られないものが沢山あります。難しい漢字を覚え、想像力、文章力、集中力をつける一番の近道は、読書ではないでしょうか？

少しずつでも「本を読む」ことに興味をもってもらえたらと思います。「読んでみたい」という本がありましたら、図書館に設置してある「希望図書BOX」を是非利用してください。

平成23年度読書感想文コンクール

全国の小中等高等学校の在学を対象に行われる「青少年読書感想文全国コンクール」の校内審査が先日行われ、次の3名の作品が校内優秀賞に選ばれました。

・電子機械科 2年 宮本 将太郎

『もしも「もしドラ」を読んだ高校球児が読書感想文を書いたら』(長南地区・佳作)

<『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』(岩崎 夏海)>

・電気科 2年 中村 駿 『悪魔のおりた街—ダイオキシンへの夏』

<『ダイオキシンの降った街』(蓮見 けい)>

・化学工業科 1年 河口 直哉 『夢をもつこと』

<『いのちの夢—難病の子どもたちが願ったこと』(失貴 隆)>

11月の予定

・11月11日(金) 創立90周年記念式典・講演会

・11月16日(水) 真綿川公園清掃(2年、5・6限)